

【市長記者会見資料】
令和4年7月21日
地域共創部産業戦略室
まちのブランド観光課（担当：下山）
直通：079-559-5012 内線：2420

「さんだまち歩きアプリ」でまちのにぎわいを創出 アプリに登録するスポット募集します

デジタル技術やデータの利活用により、地域の課題解決を行う「さんだ里山スマートシティ」の取り組みを進めている三田市は、昨年12月、神戸大学大学院システム情報研究科の学生と連携し、「さんだまち歩きアプリ」（SANTA CITY まちあるきゲーム「モイ！SANTA QUEST」）を開発しました。2年目となる今年は、新たにゲーム内に設定する登録スポットを広く事業者から公募し、より多くのデータ収集を目指します。

1 登録スポットの募集

(1) 対象

三田市内の観光施設や飲食店等

(2) 申し込み方法

令和4年8月19日（金）までに、市ホームページの申し込みフォームへ入力

(3) 特典

アプリ内に施設の案内、訪問スポットを登録でき、施設のPR等が行える。

2 「さんだまち歩きアプリ」の概要

(1) アプリによる楽しみ方

- ・スマートフォンの位置情報機能を用いて、市内の様々なスポットに立ち寄り、クイズに正解することでポイントが獲得できます。
- ・ポイントを獲得すると景品が当たる抽選に応募ができます。
- ・ユーザー同士のランキング機能の搭載、インスタグラムキャンペーンの実施など、運用期間を通じてプレイヤーが楽しめます。

(2) 運用時期

令和4年10月中旬から令和5年1月31日（予定）

3 背景

さんだ里山スマートシティに取り組む三田市は、あらゆる分野において、多様な企業や事業者との連携でスマートシティの推進に取り組んでいます。令和3年度は神戸大学大学院システム情報学研究科と協定を締結して、課題解決型学習（PBL）のひとつとして、大学院生が観光アプリを開発しました。12月のサンタ月間に運用し、アプリを使って観光分野でのデータ利活用について検証しました。

今年度は、昨年開発したアプリをもとに、運用期間を延長してさらに多くのデータ収集と分析を行います。得られたデータは今後の観光施策の参考とし、観光によるまちの活性化、賑わい創出につなげていきたいと考えています。